平成27年第2回
美唄市議会定例会会議録
平成27年7月10日（金曜日）
午前10時00分 開議

◎議事日程

- 第1 会議録署名議員の指名
第2 委員長報告
1 議案第70号 美唄市個人情報保護条例の一部改正の件（総務・文教）
2 議案第71号 美唄市過疎地域自立促進市町村計画の一部変更の件（総務・文教）
3 議案第72号 美唄市いじめ問題審議会条例制定の件（総務・文教）
4 議案第73号 空知教育センター組合規約の一部変更の件（総務・文教）
5 議案第74号 財産購入の件（消防救急デジタル無線装置一式）（総務・文教）
6 議案第75号 契約締結の件（（仮称）美唄市立中央保育所改修建築主体工事）（産業・厚生）
7 議案第76号 美唄市字の名称及び区域変更の件（産業・厚生）
8 議案第77号 平成27年度美唄市一般会計補正予算（第2号）（予算審査特別）
第3 議案第78号 美唄市監査委員選任の件
第4 承認第3号 総務・文教委員会所管事務調査の件
第5 承認第4号 産業・厚生委員会所管事務調査の件

- 第6 承認第5号 議会運営委員会所管事務調査の件
第7 意見書案第4号 地方財政の充実・強化を求める意見書
第8 意見書案第5号 安全保障関連法案の国民への十分な説明と徹底審議を求める意見書
第9 決議案第1号 飲酒運転等の交通死亡事故を撲滅する決議

◎出席議員（14名）

議長	小 関 勝 教 君
副議長	土 井 敏 興 君
1 番	森 川 明 君
2 番	吉 岡 建二郎 君
3 番	松 山 教 宗 君
4 番	川 上 美 樹 君
5 番	楠 徹 也 君
6 番	本 郷 幸 治 君
7 番	吉 岡 文 子 君
8 番	山 崎 一 広 君
9 番	桜 井 龍 雄 君
10 番	谷 村 知 重 君
11 番	丸 山 文 靖 君
13 番	金 子 義 彦 君

◎出席説明員

市 長	高 橋 幹 夫 君
副 市 長	藤 井 英 昭 君
総 務 部 長	中 平 匡 司 君
市 民 部 長	市 川 厚 記 君
保健福祉部長兼福祉事務所長	千 葉 一 夫 君
経 済 部 長	星 野 恒 徳 君
都 市 整 備 部 長	本 田 弘 明 君

市立美唄病院事務局長 高 倉 雄 治 君
消 防 長 後 藤 樹 人 君
総務部総務課長 佐 藤 崇 君
総務部総務課主幹 村 上 孝 徳 君

教育委員会委員長 高 橋 泰 浄 君
教 育 長 早 瀬 公 平 君
教 育 部 長 伊 藤 敦 史 君

選挙管理委員会委員長 竹 山 哲 郎 君
選挙管理委員会事務局長 佐 藤 崇 君

農業委員会会長 小 川 俊 美 君
農業委員会事務局長 吉 村 清 孝 君

監 査 委 員 山 口 隆 慶 君
監 査 事 務 局 長 渋 谷 裕 子 君

◎事務局職員出席者

事 務 局 長 三 上 忠 君
次 長 濱 砂 邦 昭 君

午前10時00分 開議

●議長小関勝教君 これより、本日の会議を開きます。

●議長小関勝教君 日程の第1、会議録署名議員を指名いたします。

7番 吉岡文子議員

8番 山崎一広議員

を指名いたします。

●議長小関勝教君 次に日程の第2、委員長報告に入ります。

順序1、議案第70号美唄市個人情報保護条例の一部改正の件ないし順序8、議案第77号平成27年度美唄市一般会計補正予算（第2号）の以上8件を一括議題といたします。

本件について、それぞれ委員長の報告を求めます。

まず、議案第70号ないし議案第74号の以上5件について、桜井総務・文教委員長。

●総務・文教委員長桜井龍雄議員（登壇） ただいま議題となりました、議案第70号美唄市個人情報保護条例の一部改正の件、議案第71号美唄市過疎地域自立促進市町村計画の一部変更の件、議案第72号美唄市いじめ問題審議会条例制定の件、議案第73号空知教育センター組合規約の一部変更の件、議案第74号財産購入の件（消防救急デジタル無線装置一式）の以上5件について、総務・文教委員会の審査の経過並びに結果を一括ご報告申し上げます。

経過といたしまして、7月8日、委員会を招集して、審査いたしました。

初めに、議案第70号における質疑・答弁の主なものを申し上げます。

条例第11条の2第2項第1号に規程の部分で、「危険を避けるために必要がある場合」とは、どのような状況の場合を指すのか。また、「個人の同意がある部分と同意を得ることが困難であるとき」とは、どういう場合なのか、との質疑に対し、一般的に災害等を想定し、被災された方々の情報など、本人の同意等が得ることが、非常に困難な状況に該当する。との答弁がありました。

次に、議案第71号における質疑・答弁の主なものを申し上げます。

茶志内小学校における管理者住宅の下水道接続工事を実施することだが、校長住宅及び教頭住宅は、現在も使用されているものなのか、との質疑に対し、校長住宅及び教頭住宅について、学校横に一戸建て住宅が2棟あり、実際に住んでいる。との答弁がありました。

次に、議案第72号における質疑・答弁の主なものを申し上げます。

初めに、審議会は委員5人以内で組織し、いじめ防止等に関する知見を有する者とあるが、どういう方で構成しているのか、との質疑に対し、医師会から医師1名、退職校長会から教職経験者1名、PTA連合会から代表者1名、スクールカウンセラー1名、大学教授から札幌国際大学教授1名を予定している。との答弁。

次に、委員の任期は2年となっているが、審議会は定期的で開催されるものなのか、または、重大事件等によるものなのか。中身の報告は、どんな形でどなたが受けられるのか、また、議員にも知らせるものなのか、との質疑に対し、定期的に年2回の開催を予定しているが、重大な事態が起きた場合には、即時、招集をかけて審議を進める。また、その審議会の内容については、教育委員会議において報告し、議会の方にもお知らせしたいと考えている。との答弁がありました。

次に、議案第74号における質疑・答弁の主なものを申し上げます。

初めに、アナログ方式からデジタル方式への移行は、どれぐらいの期間がかかるのか、との質疑に対し、工事の日程等は、約8ヶ月、入れ替えるまで期間を要するが、整備が終わ

るまで、現在、使っているアナログ無線を並行して使用することとなる。との答弁。

次に、デジタル方式に移行後、メンテナンスが非常に重要と考えるが、メンテナンスに関する計画や予算等措置はされているのか、との質疑に対し、購入後1年は無償保証だが、その後はメンテナンスに関する予算づけをしながら、対応していきたい。との答弁がありました。

なお、議案第73号についての質疑はありませんでした。

結果といたしまして、議案第70号ないし議案第74号の以上5件につきましては、原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。

本委員会の決定どおり、ご承認いただきますよう、お願い申し上げます。報告を終わります。

●議長小関勝教君 次に、議案第75号及び議案第76号の以上2件について、谷村産業・厚生委員長。

●産業・厚生委員長谷村知重議員(登壇) ただいま議題となりました、議案第75号契約締結の件((仮称)美唄市立中央保育所改修建築主体工事)、議案第76号美唄市字の名称及び区域変更の件、の以上2件について、産業・厚生委員会の審査の経過並びに結果をご報告申し上げます。

経過といたしまして、7月8日、委員会を招集して審査いたしました。

初めに、議案第75号に対する質疑・答弁のうち、主なものについて申し上げます。

初めに、出生率の低下などにより、子どもの数が減少している中、幼稚園・保育所については、最終的に1園となることも考えられ

るが、将来的な部分を含めて、バス運行も検討すべきではないか、との質疑に対し、第6期美唄市総合計画「びばい未来交響プラン」後期基本計画において、子育て支援の充実に関しては、へき地保育所の統廃合も含めたあり方について、検討することとなっており、これに合わせて、バス運行についても整理をしていきたい。との答弁。

次に、保護者が車で子どもの送迎をする際、施設が150人規模であることから、時間帯によっては、車が殺到することも考えられるが、その場合の駐車スペースの確保については想定しているのか、との質疑に対し、敷地内に、31台分の保護者用の駐車スペースを用意しており、また、道路を挟んだ向かい側にも、臨時駐車場として、広いスペースを確保している。

また、保護者の送迎は、7時半から9時半までの間となっていることから、現状考えているスペースで確保できると考えている。との答弁。

次に、この工事により、保育所の改修は、どの部分まで完了する予定となっているのか、との質疑に対し、建物は3階建てであり、1階から3階までの全改修を予定している。との答弁がありました。

なお、議案第76号についての質疑はありませんでした。

結果といたしまして、議案第75号及び議案第76号の以上2件は、原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。

本委員会の決定どおり、ご承認いただきまますようお願い申し上げます。報告を終わります。

●議長小関勝教君 次に、議案第77号について、金子予算審査特別委員長。

●予算審査特別委員長金子義彦議員（登壇）

ただいま議題となりました議案第77号平成27年度一般会計補正予算（第2号）について、予算審査特別委員会の審査の経過並びに結果をご報告申し上げます。

経過といたしまして、7月9日、委員会を招集して審査いたしました。

議案第77号の質疑・答弁のうち、主なものについて申し上げます。

初めに、生ごみ堆肥化施設等管理運営事業について、ごみの重量に比べ、容積が多いという状況・内容について、との質疑に対し、ごみはビニール袋に入っているため、空気により容積が膨らんだり、幅が広がったりして、当初の積算との差が生じたものである。との答弁。

次に、燃やせるごみの組成分析を行っているとのことだが、主なものはどのようなものなのか、との質疑に対し、6月の分析結果では、一番多かったのが紙類で、全体の8割を占め、次に多いのが繊維類で8%になっている。との答弁。

次に、経営体育成交付金事業について、いつの時点で、補助金を必要とする調査を行っているのか、との質疑に対し、国の概算要求で、予算が固まり、新年度において、採択予定ということで、知らせを受けている。このため、1月末から2月上旬にかけ、美唄市農協、峰延農協、岩見沢農協の大富地区において、補助の採択要件等の説明会を実施し、3月の中ごろに要望をとりまとめた。との答弁。

次に、小中学校大規模改修事業について、

どのような発注を考えているのか、との質疑に対し、発注については、小・中学校別に、一般競争入札の地域限定型により、地元業者に参加していただいて、実施したいと考えている。との答弁。

次に、工事の時期が9月から3月で、屋内体育館が使用できない期間が発生すると思うが、対応はどうするのか、との質疑に対し、授業に影響がでないよう、土日や、長期休業中など、体育館を使わない時期に工事を実施するよう調整したい。また、総合体育館等、小中学校の連携協力の中で、代替施設を用意したいと考えている。との答弁。

次に、峰延中学校については、対象からはずれているが、すでに耐震化されているのか、との質疑に対し、体育館の照明器具については、落下防止策がとられており、対象外となっている。吊り下げ式バスケットゴールは、専用のはりがついており、耐震化はされている。との答弁。

次に、公民館・市民会館整備事業について、今回、配管の工事を行うようだが、ボイラー本体の工事はしなくてもよいのか、との質疑に対し、平成22年、23年に、暖房設備の更新をしているが、配管については、工事費用の関係で、先送りしたもので、今回は配管のみを改修するものである。との答弁。

次に、市民会館の今後のあり方について、どのようにして行くのか、との質疑に対して、施設は45年が経過していることから、老朽化が進んでおり、大規模改修が必要になると考えているが、耐震化にも対応していないため、耐震化を含めた大規模改修を行うより、図書館と共に、新しい施設を整備することが将来

的にも有効と考えている。このため、びばい未来交響プランの後期計画や生涯学習計画の後期計画にも盛り込みたいと考えている。との答弁。

次に、体育センター整備事業について、屋内トイレ等設置工事2,067万1,000円はどのような内容になっているのか、との質疑に対し、男子用大1基、小2基、女子用2基、多目的1基のほか、給排水設備や、上下水道の給排水管の口径変更等となっている。との答弁がありました。

結果といたしまして、議案第77号は、原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。

本委員会の決定どおり、ご承認をいただきますようお願い申し上げます。報告を終わります。

●議長小関勝教君 これより、議案第70号ないし議案第74号の以上5件について、一括質疑を行います。

(「なし」と呼ぶ者あり)

これをもって一括質疑を終結いたします。

これより、一括討論を行います。

(「なし」と呼ぶ者あり)

これをもって一括討論を終結いたします。

これより一括採決いたします。

本件は、委員長報告のとおり決することに
ご異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

ご異議なしと認めます。

よって**議案第70号美唄市個人情報保護条例の一部改正の件ないし議案第74号財産購入の件**の以上5件は、委員長報告のとおり**決定**されました。

これより、議案第75号及び議案第76号の

以上2件について、一括質疑を行います。

(「なし」と呼ぶ者あり)

これをもって一括質疑を終結いたします。

これより一括討論を行います。

(「なし」と呼ぶ者あり)

これをもって一括討論を終結いたします。

これより一括採決いたします。

本件は、委員長報告のとおり決することにご異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

ご異議なしと認めます。

よって**議案第75号契約締結の件及び議案第76号美唄市字の名称及び区域変更の件**の以上2件は、委員長報告のとおり**決定**されました。

これより議案第77号について質疑を行います。

(「なし」と呼ぶ者あり)

これをもって質疑を終結いたします。

これより討論を行います。

(「なし」と呼ぶ者あり)

これをもって討論を終結いたします。

これより採決いたします。

本件は、委員長報告のとおり決することにご異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

ご異議なしと認めます。

よって**議案第77号平成27年度美唄市一般会計補正予算(第2号)**は、委員長報告のとおり**決定**されました。

●議長小関勝教君 次に日程の第3、議案第78号美唄市監査委員選任の件を議題といたします。

本件に関し、提案理由の説明を求めます。

市長。

●市長高橋幹夫君(登壇) ただいま上程されました議案第78号美唄市監査委員選任の件について、提案理由をご説明申し上げます。

本件は、議会選出監査委員の土井敏興委員が4月30日をもって任期満了となりましたので、新たに議会選出監査委員として丸山文靖氏を選任いたしたく、地方自治法の規定により、議会の同意を求めるものであります。

よろしくご審議をお願いいたします。

●議長小関勝教君 お諮りいたします。

ただいま提案理由の説明がありました議案第78号については、別にご発言もないようですので、原案のとおりこれに同意することにご異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

ご異議なしと認めます。

よって**議案第78号美唄市監査委員選任の件**は、原案のとおりこれに**同意**することに決定いたしました。

●議長小関勝教君 次に日程の第4、承認第3号総務・文教委員会所管事務調査の件ないし日程の第6、承認第5号議会運営委員会所管事務調査の件の以上3件を一括議題といたします。

お諮りいたします。

本件については、お手元に配付の承認書のとおり各委員長より、調査を要する主旨の通知がありました。

各委員長通知のとおり閉会中も調査を認めることにご異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

ご異議なしと認めます。

よって閉会中も調査を認めることに決定いたしました。

●議長小関勝教君 次に日程の第7、意見書案第4号地方財政の充実・強化を求める意見書及び日程の第8、意見書案第5号安全保障関連法案の国民への十分な説明と徹底審議を求める意見書の以上2件を一括議題といたします。

本件に関し、それぞれ提案理由の説明を求めます。

まず、意見書案第4号について、3番、松山教宗議員。

●3番松山教宗議員（登壇） ただいま議題となりました意見書案第4号につきまして、案文を朗読し、提案理由の説明にかえさせていただきます。

地方財政の充実・強化を求める意見書

急速な高齢社会の到来により、国の歳出における社会保障の機能強化と持続可能性の確保が一層重要となってきています。社会保障分野においては、子育て、医療、介護など、多くのサービスを提供する地方自治体の果たさなければならない役割が高まっており、安心できる社会保障制度を確立するためにも、安定した財源の確保がより重要であります。

また、全国における経済状況は都市圏についてはやや良くなっているものの、依然として地方経済は停滞しており、地域の雇用確保、社会保障の充実など、地域のセーフティネットとしての地方自治体が果たす役割は、ます

ます重要となっています。

美唄市においても脆弱な財政状況の下、地域経済と雇用対策の活性化が強く求められるなかで、介護・福祉施策の充実、農業及び関連産業の振興、クリーンエネルギーの開発など、雇用確保と結びつけ、これらの政策分野の充実・強化が求められています。

このため、2016年度の地方財政予算全体の安定確保にむけて次の通り、対策の実施を強く求めます。

記

1. 被災自治体に対する復興費については、国の責任において確保し、自治体の財政が悪化しないよう各種施策を十分に講ずること。また、復旧・復興に要する地方負担分は、通常の予算とは別に計上すること。

2. 医療・介護、子育て支援分野の充実及び人材確保や、少子・高齢化に即応した一般行政経費の増額、農林水産業の再興強化、環境保全対策など、今後増大する財政需要を的確に取り入れ、2016年度地方財政計画を策定すること。

3. 地方財政の充実・強化を図るため、地方交付税の総額確保と小規模過疎自治体に配慮した再分配機能の強化、国税5税の法定率の改善、社会保障分野の単位費用の改善、国の直轄事業負担金の見直しなど、抜本的な対策を進めること。

以上、地方自治法第99条の規定により、意見書を提出します。

平成27年7月10日

北海道美唄市議会

なお、提出先はそれぞれ案文記載のとおりでありますので、原案のとおりご承認いただ

きますようお願い申し上げます。提案理由の説明を終わらせていただきます。

●議長小関勝教君 次に、意見書案第5号について、2番吉岡建二郎議員。

●2番吉岡建二郎議員（登壇） ただいま議題となりました意見書案第5号につきまして、案文を朗読し、提案理由の説明にかえさせていただきます。

安全保障関連法案の国民への十分な説明と徹底審議を求める意見書

政府は、平成27年5月15日集団的自衛権行使容認などを盛り込んだ、自衛隊法・武力攻撃事態法、周辺事態法、国際平和協力法等合計10の法律を改正する「平和安全法制整備法案」及び新規立法である「国際平和支援法案」（以下、合わせて『安全保障関連法案』という）を国会に提出し、同27日から衆議院の特別委員会で審議が始まりました。

政府は、我が国及び国際社会の平和及び安全のための切れ目のない体制の整備を目的とする「安全保障関連法案」により、日本国の「平和」、国民の「安全」を守るとしていますが、国民の中には、国際紛争において、これまで以上に厳しい環境の中で、自衛隊が支援・参加することになりかねないことを懸念する声が大きくなりつつあります。

よって、政府においては、国民の理解が深まるよう十分な説明を行うとともに、安全保障関連法案については、国会で徹底審議するよう強く求めます。

以上、地方自治法第99条の規定により、意見書を提出します。

平成27年7月10日

北海道美唄市議会

なお、提出先はそれぞれ案文記載のとおりでありますので、原案のとおりご承認いただきますようお願い申し上げます。提案理由の説明を終わらせていただきます。

●議長小関勝教君 お諮りいたします。

ただいま提案理由の説明がありました意見書案第4号及び意見書案第5号の以上2件については、別にご発言もないようですので、原案のとおり決することにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

ご異議なしと認めます。

よって、**意見書案第4号地方財政の充実・強化を求める意見書及び意見書案第5号安全保障関連法案の国民への十分な説明と徹底審議を求める意見書**の以上2件は、原案のとおり**可決**されました。

●議長小関勝教君 次に日程の第9、決議案第1号飲酒運転等の交通死亡事故を撲滅する決議を議題といたします。

本件に関し、提案理由の説明を求めます。

12番、土井敏興副議長。

●12番土井敏興副議長（登壇） ただいま議題となりました、決議案第1号飲酒運転等の交通死亡事故を撲滅する決議について、お手元の案文を朗読し、提案理由の説明にかえさせていただきます。

飲酒運転等の交通死亡事故を撲滅する
決議

交通事故のない安全で安心して暮らせる社会の実現は、市民すべての切実な願いである。

しかしながら、全国的に交通事故の発生により、毎年多くの犠牲者を出しており、特に重大な犯罪行為である飲酒運転、速度超過、信号無視による悲惨な事故は、後を絶たない現状である。

昨年の7月13日、小樽ドリームビーチへの道路において、若い女性3名死亡、1名が重体になり、美唄市出身の方も亡くなられる交通死亡事故が発生、また、本年6月6日砂川市内において、家族4人が死亡し、1人が意識不明の重体という悲惨な交通死亡事故が発生した。

一瞬にして尊い命を奪い、平和な家庭と暮らし、そして地域の絆を破壊する交通死亡事故を二度と繰り返してはならない。

このような惨禍を招く運転を市内から一掃させるためには、運転者はもとより、同乗者、その家族や職場、さらには地域が一体となって、危険な運転をさせない、許さないという強い意志を示さなければならない。

今こそ、本市議会は、ここに改めて人命尊重の理念の下に、市民一人ひとりの交通安全意識の高揚と交通マナーを徹底させ、一日も早く再発を防ぐ体制を再構築するよう、関係機関・団体はもとより、家庭、学校、職場、地域など、それぞれの立場において、交通安全を推進し、全国に誇れる安全・安心かつ住みやすい美唄市の実現に向け、全力を尽くす決意であることをここに宣言する。

上記決議する。

平成27年7月10日

美唄市議会

以上、原案のとおりご承認いただきますようお願い申し上げます。提案理由の説明を終わらせていただきます。

●議長小関勝教君 お諮りいたします。

ただいま提案理由の説明がありました決議案第1号については、別にご発言もないようですので、原案のとおり決することにご異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

ご異議なしと認めます。

よって、**決議案第1号飲酒運転等の交通死亡事故を撲滅する決議**は原案のとおり**可決**されました。

●議長小関勝教君 以上をもちまして、今期定例会に付議されました各案件は、全部議了いたしました。

これをもって平成27年第2回美唄市議会定例会は閉会いたします。

午前10時31分 閉会